



安達信さん（庚申町）が山形県社会教育委員表彰を受ける

このたび、安達信さん（庚申町）が、山形県社会教育連絡協議会長から、社会教育委員表彰を受けました。これは、安達さんが平成22年4月から今日に至るまで、大石田町社会教育委員として務められ、町の社会教育の推進に尽力されたことが評価されたものです。大変おめでとうございます。



町内の小学生や女性などがレカンフラワー作りを体験

レカンフラワー教室が、11月5日（土）に、虹のプラザ「リハーサル室」で行われ、町内の子どもや女性など13人が参加しました。レカンフラワーとは、花や葉を自然な色と形のまま乾燥させ、立体的なフレームに入れ、長時間そのままの色と形を楽しめるフラワーアートのことです。参加者は、レカンフラワー愛好会（高桑トモ子会長）のメンバーの指導を受けながら、色とりどりの草花を色合いや配置を考えながら並べて、自分だけのレカンフラワーを作っていました。参加した土屋瑠唯さん（北小3年）は、「キーホルダーの作り方をおぼえられたし、たのしかったです」と話していました。



町内の小学生が地域おこし協力隊と交流

サンスタディー「地域おこし協力隊の方と交流しよう」が、11月1日（火）に大石田小学校で行われ、町内の小学5年生41人が参加しました。これは、児童に地域おこし協力隊との交流を通して、自身の生き方を見つめなおしてもらったり、新たな町の魅力を感じてもらおうと大石田町地域学校協働本部などが主催するもので、今年で2回目の開催です。

この日は、町で活動している末石靖知隊員、久龍花怜隊員、土田徹奈隊員、大橋武司隊員の4人の地域おこし協力隊と交流しました。交流では、最初に自己紹介や活動内容の説明、町の魅力の説明が行われると、聞いていた児童からは次々に質問が飛び交っていました。



長年の活動お疲れさまでした退職消防団員に感謝状を贈呈

退職消防団員感謝状贈呈式が11月9日（水）に虹のプラザ「中会議室」で行われ、大石田町の消防団として長年地域の安全・安心のためご尽力いただき、令和4年4月30日をもって退職された17人に村岡町長から感謝状が贈呈されました。長年の活動大変お疲れ様でした。



火事を防ごう！消防団員が「火の用心」呼びかける

秋の火災予防運動が11月10日から16日までの1週間行われました。運動期間に先立ち10日（木）には、役場正面玄関で早坂和義団長はじめ団員約30人が参加して防火キャラバン出発式が行われました。早坂団長は「冬場に入るが、火災がないようにしっかり防火の啓発を行いたい」と決意を述べました。その後、団員らは各班の車両に乗り込み、各地区で防火標語のチラシを配り火の用心を呼びかけていました。

町・社会福祉協議会への寄付採納

～温かい善意をご紹介します～



大石田ライオンズクラブ様
(写真は芳賀清会長)
青少年健全育成事業に
125,600円



総合葬祭 平安堂様
(写真は星川幸男代表取締役)
生活困難者の支援事業や
社協活動事業に
20万円



みちのく村山農業協同組合様
(写真は三浦康彦代表理事組合長)
町の交通事故対策に
カーブミラー4基

たくさんの温かい善意、大変ありがとうございました。

